
◎議案第15号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（藤井 要君） 日程第2、議案第15号 令和3年度松崎町国民健康保険特別会計予算についての件を議題といたします。

議案の朗読は省略して、提出者から提案理由の説明を求めます。

○町長（長嶋精一君） 議案第15号 令和3年度松崎町国民健康保険特別会計予算についてでございます。

詳細は担当課長から申し上げます。

（健康福祉課長 糸川成人君 提案理由説明）

○議長（藤井 要君） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより、質疑に入ります。

質疑を許します。

○5番（深澤 守君） 28ページの特定健康・・・検診の事についてお伺いしたいんですけど、あの話しを・・・ちょっとたとえて話させていただきたいけど、昔あの区ですとね保険かなんかの集金すると、いくらか区の方に割り戻すっていうか、そういうシステムがあったと思うんですね。今回その健康診断を受けると、早期の病気を見つけやすいっていうことでこれ医療費の削減になるうってど、その受診率をあげるために区の方に手伝っていただいて、ある程度成果があった時にはこの・・・1件につきいくらとか・・・そういうような形でその・・・割り戻すっていうか補助を交付するとかそういう考え方ってできるんでしょうか。また、そういうことを考えたことはあるんでしょうか。

○健康福祉課長（糸川成人君） 特定健診の受診率の向上の方策ということだと思いますけども。特定健診につきましては、まああの現状言いますと、コロナの関係でかなり令和2年度の受診率と言いますのはかなり低かったということで、令和3年度に向けてどのように受診率を上げていくかと言うことが課題になっているかなあとと思いますけれども、今地区の方では、各地区に保健委員さんがいらっしゃいます。で、保険委員さんに呼びかけをしていただいて、それで受診の勧奨をしていただいたりと言うような形で地区との強力については、そういうような形で今やらせていただいています。

その・・・1件いくらの報奨金ついていますか、そういうのを出したらどうかと言うことでございませうけれども、その辺につきましては今後の検討課題と言うことでございませう

ども、現在の制度としてはですね、マイレージ制度と言いましてこういう検診を何個か・・何かいろんな検査を受けていただくと、例えばがん検診の自己負担分が無料になったりとか、そういう制度を今やっているものですから、そういうのを活用しながらですね検討できればなあと考えているところでございます。

○5番（深澤 守君） もう一つですね、特定健診の受診科目についてお伺いしたいんですけど、今年のコロナの関係で病院の方からそのデータをいただいているということなんですけれども、例えば個人的なもので病院からいただいているデータと特定健診で受けるデータってのをはかぶってる部分があるんですが、その部分を除いて検診をしてもらって事は可能なんですか。これ、なぜそのようなことを言うかという、データを持ってておなじものをやると2重の手間もかかるし時間もかかる。で、利用する方もですね受診する数が少なくなればその分個人の時間的な負担も少なくなるんで、時間的な余裕があっけいきたいて人も増えてくるのではないかと思われるんですが、そのようなことは可能なのかお答えいただけますか。

○健康福祉課長（糸川成人君） まあ、の・・まだそこまで賀茂医師会と・・賀茂医師会に現在委託しているものですから、そちらの方の協議というのは中々できていない所はあるわけですが、中ではですねかかりつけ医で血液検査をやった結果であるとか、そういうものがですね特定健診の項目に合致をしていればですね、あとそのそれ以外に腹囲であるとか血圧であるとかそういうものを足していただいて・・病院からデータ提供ということで頂いてその受診したものと見なして受診率にあげているというような例はですね何件かありますので、そうしたものを益々活用できるような形で賀茂医師会等と協議できれば良いかなと思います。

○議長（藤井 要君） 他に・・

○7番（高柳孝博君） 11 ページ、国庫支出金のところで、4 款 2 項 2 目これが今年改めて出てきたようですけど・・臨時なので・・ただ項目だけ確保の道を立てているんだと思いますけれども、その災害臨時特例補助金と災害等とどう違ってくるのか、その新しくできた仕組みについてもう一度・・聞き逃したかもしれませんのでもう一度お願いします。

○健康福祉課長（糸川成人君） 11 ページ 4 款の国庫支出金の中の・・まず 1 目の災害臨時特例補助金これについてはですね、日本大震災の関係で例えば避難していた・・避難

してきている方の保険料に対して減免をするとかと、そういうことがあった場合に国庫の方の補助がもらえるということになります。

で、今質問のあった2目の方の災害等臨時特例補助金、こちらの方があの・・・コロナの関係の減免に対する補助金ということになります。こちらの方がですね、歳出の24ページですね2款6項1目の傷病手当金、こちらの方で15万円一応計上してございます。

申し訳ございません・・・今の取り消して頂いてすいませんこちらの方については、コロナの保険税の方の減免と言うことでございまして、こちらの方通知の方・・・国からの正式な通知は来ていないんですけれども、状況的にはコロナの収束は見込めないというような中でですね減免と言うことも考えて行かなければいけないと言うことで一応献上してあるものでございます。

○議長（藤井 要君） 他に・・・

○6番（渡辺文彦君） ちょっと私は資料の方でちょっと2、3お伺いしたいんですけども、直接今回の予算の内容とはちょっと違うかもしれないんですけれども、今後の医療費等の推移を見てく中で参考にお話をお聞きしたいと思うので・・・。一番下の・・・3ページの一番下の表に元年と2年のその医療費の推計みたい・・・累計見たいのがあって、ここに入院、入院外の推移が出てるわけですけども、去年の場合コロナが発生して以降病院への入院や通院控え等が・・・って事でもって医療機関大変だって話がされてたわけですけども、これで見るとあまり数字の変化がないのかと・・・むしろ増えているのかっていうのが僕の印象なんですけれども、この辺はどのように分析しているのかちょっとその辺をまず1点と、あと2ページの方のその医療給付費は被保険者が減っているにもかかわらず増えているって事が出ているわけですけども、医療給付費のグラフの下に高額医療費のグラフが出ています。これと全く同じような推移をしてる訳ですけども、医療費の給付費は増えているのか高額医療費が押し上げているのかどうかその辺を確認したいと思います。とりあえずこの2点お願いします。

○健康福祉課長（糸川成人君） 資料の3ページの方の全体の医療給付費の内訳と言いますか、そちらの方の内容でございまして、こちらの方につきましては、令和元年度と令和2年度の比較をしてございまして、それぞれ入院の医療費、入院外、歯科、調剤というような形で仕分けがしてございます。コロナの影響を受けたのは、入院外と言

うことで通院にかかる部分が影響を受けているのかなと言うことで分析をしております。右側の方の率を見ますと、2年度同月と言うことで入院外ですと91.7%ということで一応費用額の方が減少していると、ただし、入院の方については109.9%と言うことでやはり入院されている方については、これにコロナによって退院ができるとかそういうこともないものですから、入院の方については引き続き増加傾向にあるというような形で一応分析をしてございます。そうした中で、先ほど2ページの方の高額医療費が影響してるのかということで、まさしくその通りだと思います。高額な医療費で入院にかかる高額な医療費が増えているということで、こちらの方が増加していると言うような形で考えております。

○6番（渡辺文彦君） 今その医療控えがあつて、入院外ってとこだと・・・数字的にはそういう風に見えると思います。それで僕はそれはまたそれで認める・・・そうだと思うんですけど、入院が増えてるわけですね、どう言うような疾患でもって入院されてるのが増えてるのか、その辺分析されてますか。その辺がわかれば、今後のその健康診断等における対応の仕方も見えてくる訳だと思う訳ですけどもこの辺の対応ちょっとお伺いしたいと思います。

○健康福祉課長（糸川成人君） すいません細かな資料についてはですね、今手元に資料の方がないものですから、数字の方は申し訳ないです。今ちょっと答えられないものですが、やはり心臓の病気であるとか脳の病気であるとか、そういうものについてはですねかなり手術するとかかなり高額になるということでございます。そうならないためにですね、今心臓高血圧の割合が伊豆地域・・・松崎だけでなく伊豆地域全体にですね高いものですから、その高血圧の対策であつたりと言うことで重症化予防の対策を強化している・・・賀茂圏域で一緒にですね強化をしているところでございます。

○議長（藤井 要君） 他に・・・他に無いようであります。

質疑がないようであります。ので質疑を終結したいと思います、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤井 要君） 異議なしと認めます。よって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

(発言する者なし)

○議長(藤井 要君) 反対討論なしと認めます。

次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

(発言する者なし)

○議長(藤井 要君) 賛成討論なしと認めます。これをもって討論を終了します。

これより、議案第 15 号 令和 3 年度松崎町国民健康保険特別会計予算についての件
を挙手により採決します。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長(藤井 要君) 挙手全員であります。

よって本案は原案のとおり可決されました。
